



# うつみ 久子

府政だより No.139 令和2年春号

## コスモス通信

発行者=大阪府議会議員 内海久子 大東市野崎1-17-45-107 TEL: 072-812-2487 / FAX: 072-812-2894 <http://www.utsuminisako.com>

### 府議会商工労働常任委員会 (要旨 2020年3月10日)

大阪府議会  
「議会インターネット中継」



#### 1 新型コロナウイルス拡大による中小企業への影響について

Q. 多種多様な業種に影響が生じるため、商工労働部だけでなく、事業の所管をしている関係部局とも連携しながら、中小企業の事業の維持・継続を支援すべきだと考えますが如何ですか。



A. 庁内関係部局と連携し、府独自融資制度やセーフティネット保証制度など必要な情報が、中小企業・小規模事業者に行き渡るよう対応しているところです。今後とも引き続き、府内企業のニーズを的確に把握し、中小企業・小規模事業者にしっかり寄り添ったきめ細かな支援に努めてまいります。

#### 2 国の助成制度の活用促進について

Q. 今回の学校の休校による影響では働く保護者などにも影響が出ています。これら国の助成制度の情報を、影響を受ける中小企業や労働者に迅速かつ正確に届けていくことが重要であります。国の助成金情報を入手できるよう、市町村や商工会・商工会議所とも連携して取り組んでいくことが重要であります。

そこで、府として厚生労働省の助成制度の活用促進についてどのように取り組んでいるのか伺います。

A. 今後とも、国の最新情報の入手に努め、市町村とも連携しながら新型コロナウイルスの影響を受ける事業主や労働者にこうした助成制度が活用されるよう周知してまいります。

#### 3 就職氷河期世代への支援について

Q. 就職氷河期世代への支援について伺います。国がこうした積極的な支援策を打ち出した中、大阪府としても就職氷河期世代への支援はしっかりと取り組むべきと考えます。

A. 本事業は、大阪労働局が事務局を務める大阪就職氷河期世代活躍支援プラットフォームの事業として位置づけ、関係者と一体となった取り組みを行ってまいります。

#### 4 四條畷市清滝団地 住宅付き就業支援の活用について

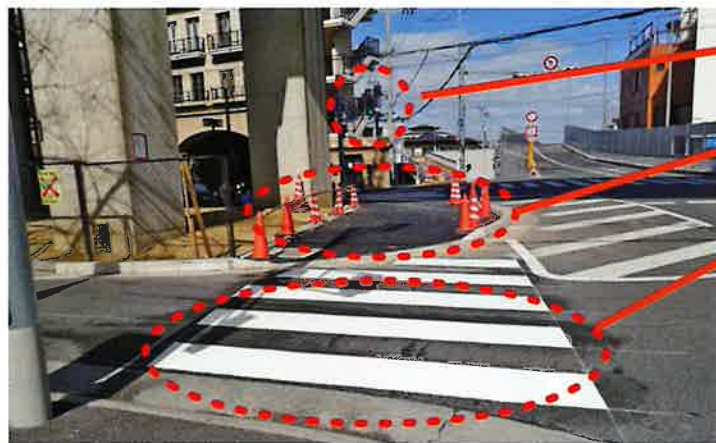
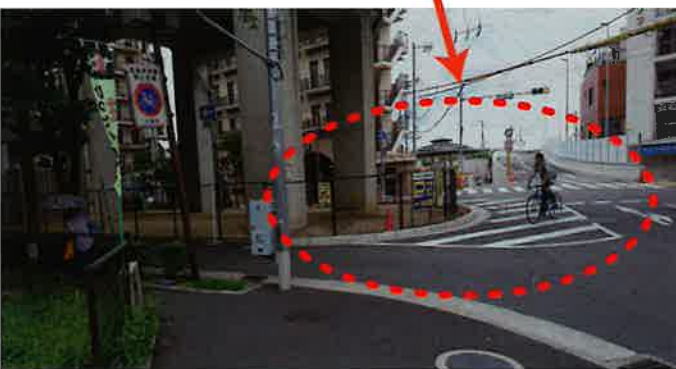
Q. 支援対象を若者だけではなく、就職氷河期世代にも拡大できないか。

A. これまで本事業の対象は若者としてきましたが、今後は就職氷河期世代までの対象拡大や、民間事業者のノウハウも取り入れた積極的な広報、また地元企業とのマッチング事業の充実など、国や関係部局と協議を図りながら、内閣府の交付金の活用も視野に入れて検討を進めていきたいと考えております。



### 三箇大橋南側の安全対策が進みました! 地域要望が2月末に実現!

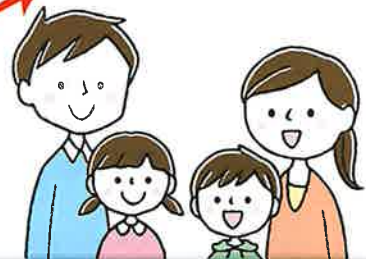
整備前は、歩道・信号が無い危険箇所でした。



歩行者用信号新設

歩道整備

横断歩道新設



### 野崎停車場線の道路整備、無電柱化 → 府が約束したのはうつみです!

2019年2月の都市住宅常任委員会より取り組んできました。

実際の質疑内容

◎道路環境課長

お答えいたします。府道野崎停車場線につきましては、大東市のバリアフリー基本構想で生活関連経路に位置づけられており、無電柱化推進計画の安全で快適な歩行空間の確保の観点から、優先的に無電柱化に取り組む箇所に該当いたします。

一方、駅や病院などを結ぶ特定道路、生活関連経路につきましては、連続した区間を整備することや駅前広場などの施設とあわせて整備することで、より整備効果が高まるものと考えております。JR野崎駅前には、野崎停車場線につながる市道があり、無電柱化を進める場合には、周辺の市道とあわせて整備することが効果的であると考えております。

また、無電柱化事業の実施に当たりましては、地下埋設物の移設を含め、工事期間が長期にわたりますことや地上機器の設置位置の調整など、沿道住民の方々の御理解と御協力が不可欠でございます。このため、大東市の協力体制などについて市と協議しながら、野崎停車場線の無電柱化について検討してまいります。

◆うつみ久子 ありがとうございます。今答弁では、野崎停車場線の無電柱化に向け検討していくということで、またこの野崎停車場線の道路整備、無電柱化は、今お話ししました歴史、文化のシンボルロードにもなりますし、地域の活性化にもつながりますので、この事業をどうぞよろしく願い申し上げます。  
(2019年2月の都市住宅常任委員会質疑より)